

独立行政法人国立病院機構千葉医療センター千葉東病院で実施する
臨床研究の研究対象者等への公開情報

研究名称：筋萎縮性側索硬化症（ALS）患者におけるTDP-43病理、運動ニューロン関連因子と臨床病型との関連を明らかにする臨床病理学的後向き観察研究

上記の研究について、研究対象者等に対し、以下のとおり公開いたします。

	公開事項	内容
①	試料・情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	当院にて亡くなられ病理解剖がなされた方の神経組織を用いて、神経病理的解析をいたします。
②	研究協力をお願いしたい方（対象者）	2005年1月から2024年3月の間に筋萎縮性側索硬化症（ALS）と診断され、当院で病理解剖（剖検）が実施された方
③	利用し、又は提供する試料・情報の項目	剖検により得られた神経組織（脳、脊髄）を用います。また、診療録から年齢、性別、臨床経過、検査結果等の臨床情報を収集し、これらの研究に利用します。
④	利用する者の範囲	国立病院機構 千葉医療センター 千葉東病院 脳神経内科
⑤	試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	国立病院機構 千葉東病院 脳神経内科医師 國分さゆり 本研究に関連し、利害関係が発生する個人、団体等はありません。
⑥	研究対象者又はその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用又は他の研究機関への提供を停止すること。	研究対象者（患者様）又はその代理人の方より、試料・情報利用を停止する申し出がありましたら、本研究の研究対象から外させていただきます。
⑦	⑥の研究対象者真又はその代理人の求めを受け付ける方法	当院へご連絡ください。